

チームのために

最初にお話をしたいのは、地区予選で惜しくも敗退をした部の生徒、特に3年生に対してです。予選会で皆さんが全力で試合に臨んでいた様子は見聞きしています。よく頑張りました。県大会出場がかなわなかったり今大会で区切りをつけたりして、引退をするわけですが、この経験は皆さんの糧、財産になります。これからの生活に生かしてください。

地区予選を勝ち抜き県大会に出場を果たす選手の皆さん、おめでとうございます。それぞれの決意の言葉を聞き、これから始まる県大会での活躍が一層楽しみになりました。

6月中旬、関東中学校ラグビーフットボール大会の初戦が行われ、本校ラグビー部が出場しました。対戦校は長野県の優勝校です。体も大きく強そうに見えました。実際、前半は相手の攻撃を耐える場面も多かったです。そのときに何度も目にしたのは、相手選手に果敢にタックルに行く本校選手の姿でした。体の大きな選手が勢いよく突進してくるのですから、怖さもあると思います。当たるときには痛みもあるでしょう。それでもタックルにいくのです。試合は、前半を耐え忍んだ本校が、後半にトライを重ねて見事な勝利をおさめることができました。試合後、ある選手にタックルに行くときの気持ちを聞いてみたところ、答えの中に「チームのために」という言葉がありました。



その言葉を聞いて改めて考えたことがあります。人が本当に頑張れるのは、自分のためだけではなく、チームのため、仲間のためという思いがあるときだ、ということです。この大会が3年生にとって、一緒に練習に励んできた仲間、チームで闘う最後の大会となります。チームのため、仲間のため、そして、応援してくれているご家族や友達、職員の思いと共に試合に臨んで欲しいと願っています。

吹奏楽部や音楽部のコンクールもこの夏に大詰めを迎えます。また、明日は新体操の地区予選会も行われます。これまでの練習の成果を存分に発揮してください。

みなさんの健闘を祈り、私からの激励の言葉とします。